

若草中学校区新小学校

開校準備委員会だより



会長 岡崎 忠直

副会長 平野 康隆

発行責任者 若草中学校区新小学校準備委員会

「去年今年（いざいざ）貫く棒の 如きもの」（高浜虚子）

新たな歳を迎え、佐保・鼓阪地域の皆様には地域運営にご協力頂きありがとうございます。この度「若草中学校区新小学校準備委員会」から佐保・鼓阪小学校統廃合問題について、両地域の皆様に「臨時号」を発行することになりました。

令和6年3月に、佐保・鼓阪小学校による新小学校の建設予算が議会の全会一致で可決されたことを受け「若草中学校区新小学校開校準備委員会」を立上げ

未来の子供たちの為に今何をすべきか

「教育環境整備」の理念を掲げ地域が先頭に

未来の子供たちの為にも、少しでも早く教育環境の整備が必要との判断により、市の統合再編案に協力し、新小学校開校に向けて取り組みを進めてまいりました。

しかしながら、8月に建築の入札が建築資材・人件費高騰等の影響で不調となり、9月議会で増額補正案が出されるも否決されました。

否決の内容は、◎詳細な予算説明がない◎グレードが高すぎる◎複式学級が良い◎統合そのものの見直し◎佐保小学校は早急に建て替えるべき等々。

これが、51億1450万円予算の全会一致の予算審議なのか、耳を疑う全く無責任極まりない発言に、危機感を抱き、11月7日、「佐保小学校と鼓阪小学校の統合に伴う新校舎建設工事の早期実現を求める請願書」を市議会議長あてに提出しました。

12月10日開催の「行政改革及び公共施設等検討特別委員会」で、意見陳述の機会を得ました。そこでは、
〈佐保小学校建て替えの必要性と現状〉過去三度（昭和32年45年平成3年）大規模改修されたものの32年経過。さらに、平成24年には耐震補強工事がなされたが、老朽化が進行している。さらに、建設に伴う発掘調査による運動場使用制限と教室移転による子供たちに多大なしわ寄せが強いとされている。

〈鼓阪小学校過小規模校の改善〉現在児童数は74名で、令和9年には、複式学級となる見込みのため、子

供たちの自主性、協調性や集団活動による規範意識の醸成、運動等多様な選択肢の重要性を鑑み市街地での複式学級は考えられない。

〈保護者代表の委員会不参加の経緯〉保護者の理解が得られていないとの指摘に対しては、第3回「鼓阪地区検討委員会」まで参加があったものの、保護者代表の「保護者請願書紹介議員」が予算可決されても統合は決まっていない」の発言があり退席、以降保護者の協議会参加がないこと。

〈子供たちの為の議論の欠如〉議会を傍聴して思うことは、建設反対議員は、「子供の為」と言いながら、子供たちのことを考えての言動か、他の小学校が前近代的な状況であるにも関わらず、「グレードの高い小学校を建てて今後どうするのか、他の41校を新築できるのか」等々不可思議な発言がありました。建設を否定するのであれば、教育委員会等に深謀遠慮した提言をして、住民代表としての責任を果たすべきでないのか。

このような状況下、12月定例会で、議会から当初予算額に減額する修正案が提案、可決されました。

佐保・鼓阪小学校の現状

去年3月、新校舎建設予算の可決を受け、8月に佐保・鼓阪両地区合同でへより良い小学校を目指して、「若草中学校区新小学校準備委員会」を立上げた矢先に、工事入札不調となり、9月市議会において補正予算が否決され状況が一変する。既に

議会の責任を問う



使用制限のある佐保小学校の運動場
R7.1から工事再開まで使用範囲拡大

佐保小学校では新校舎建設に向けて発掘調査も終了し、運動場の使用制限や教室の移転等され現在不便な学校生活を強いられている。それでなくても老朽化がひどく、雨漏りしている状況です。また、鼓阪小学校に至っては、統合再編対象校として、

雨漏りやLED改修工事等、他校の様な整備はしていない状況で否決したことは、子供たちや保護者のもとより、地元は大変困惑していることを知ってのことか。

国庫補助金事業の問題点

新校舎建設予算は、佐保小学校の老朽化に伴う建て替えと、鼓阪小学校学校規模適正化による佐保小学校への統合することで、国庫補助金及び交付税措置、28億6450万円がなされていることを認識したうえでの、3月議会全会一致の可決と理解していたのに、工事入札不調となった途端に議会からは、市の積算が甘い。グリードが高すぎる。地元合意が出来ていない。統合すら見直し等の発言が相次ぎ、二度に及び補正予算案は否決、減額修正され、当初（3月可決）の51億1450万円建て替えることになりました。いったい、一連の予算審議は何だったのか議会に対して大きな疑問と不信を抱かざるを得ない状況です。新校舎建設は、統合再編を前提とした国庫補助事業で、令和8年度末までに新校舎が完成

しない場合は、国庫補助金や交付税措置は受けられず、ほぼ全額が市費となる。また、統合しない場合今後必要となる両小学校の改修工事を考慮してのことか。

「地元合意」の認識は

機会あるごとに、決まり文句の「地元合意もなのまま統合ありき」と言われるが、地元の実情を知ったうえの発言か。あまりにも軽率な発言である。というのも、統合再編問題以降否決した議員とは要望書提出時以外一度も接触は無いのに、保護者説明会にまで出て来ておまけに、「意見を聞くよ」との発言までした議員も居たとか。まるで、ある団体の代弁者と見紛うほどである。そもそも地元議員が地元の要望に一生懸命汗をかいている所へ介入する場合は、細心の注意と配慮するのが、住民から選ばれた議員の矜持ではないのか。そういった市に対し「地域を分断している」との発言に、地域を分断しているのは「何処の何方たちが」問いたい。

請願書から明らかになったこと

今回地元から、相反する請願が出された。批判するつもりは毛頭無いが、反対の理由に「地域活性化」「通学路の安全確保」を主張されているが、請願書では、通学路の一部（転害門交差点から法蓮中町交差点）は最低限通りに面した住居等のセツトバック、電信柱の地中埋め込み工事や側溝のグリーチングの整備は必須とある。これについては、地域の合意を得ることは言うまでもなく、地域活性化どころか地域崩壊は明らかである。紹介議員、否決議員は内容を精査されての否決であれば、通学路安全のロードマップを示すべきであり、説明を求めたい。

子供たちを翻弄してはならない

工事現場のような、佐保小学校の現状を一刻も早く解消し、子供たちの不安を取り除くためにも、新小学校建設の早期実現に向けて、市議会も取組まれることを強く求めます。引き続き地域の皆さん、今回、特別委員会に請願書付託の紹介議員として種々ご尽力いただきました、鍵田美智子、岡田浩徳両議員や奈良市自治連合会等のご支援ご協力のもと、開校に向けて取組んでまいります。

新校舎建設工事入札不成立(8月9日)以降の経過

令和6年 8月9日	新校舎建設工事の入札が参加者なしで不成立 ・市は不成立の要因について、建築資材や人件費の高騰と説明																											
8月24日	第1回若草中学校区新小学校開校準備委員会 ・会長に岡崎忠直佐保地区自治連合会長選出 ・委員26名選任 ・今後、校名・校歌・校章等の協議を進めることを確認																											
8月30日	令和6年度奈良市議会9月定例会に建設工事債務負担行為額12億2,400万円を増額する補正予算議案提出 ・増額前51億1,450万円 → 増額後63億3,850万円 建物の仕様は変更せず、物価高騰を踏まえ見直しによる増額を行う																											
9月6日～	奈良市議会本会議、行財政改革及び公共施設等検討特別委員会で審議																											
9月25日	行財政改革及び公共施設等検討特別委員会で議案否決となる																											
9月30日	奈良市議会9月定例会で議案否決となる																											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>公明党</th> <th>共産党</th> <th>自民党・無所属の会</th> <th>自民党</th> <th>新生の会</th> <th>維新</th> <th>無所属</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>賛成</td> <td></td> <td></td> <td>6</td> <td></td> <td>4</td> <td></td> <td>2</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>反対</td> <td>5</td> <td>6</td> <td></td> <td>5</td> <td></td> <td>4</td> <td>4</td> <td>24</td> </tr> </tbody> </table>		公明党	共産党	自民党・無所属の会	自民党	新生の会	維新	無所属	計	賛成			6		4		2	12	反対	5	6		5		4	4	24
	公明党	共産党	自民党・無所属の会	自民党	新生の会	維新	無所属	計																				
賛成			6		4		2	12																				
反対	5	6		5		4	4	24																				
10月19日	第2回若草中学校区新小学校開校準備委員会 ・仲川奈良市長、北谷教育長ら市関係者出席 議案否決(新校舎建設費増額)の経緯など説明 ・令和8年4月開校は遅れる可能性と市側回答																											
10月22日	佐保小学校で市教委等による保護者(地区住民含む)説明会(48名参加) ・市教委より新校舎建設に関する8/9入札不調、9月議会の経緯等説明 ・新校舎建設の遅れや、工事中の学校の現状など保護者から意見や、質問が相次ぐ																											
10月23日	鼓阪小学校で市教委等による保護者(地区住民含む)説明会(49名参加) ・市教委より佐保地区と同様の説明 ・両校の再編統合自体の問題に関する意見や、質問が相次ぐ																											
11月6日	鼓阪地区の保護者らが、小学校再編の見直しを求める請願書を市議会に提出																											
11月7日	佐保地区自治連合会及び鼓阪地区自治連合会が連名で、新校舎建設工事の早期実現を求める請願書を市議会に提出																											
11月7日	市教委は、行財政改革及び公共施設等検討特別委員会で、工事のため使用制限されている佐保小学校のグラウンドの使用範囲拡大を予備費で対応する旨表明																											
11月22日	奈良市は、9月定例会で否決された新校舎建設費増額約12.4億円を約9.6億円に減額する議案を12月定例会へ提出する旨発表																											
11月22日	市教委が新校舎建設工事に関する12月定例会へ向けた提案をHPで公開、両校保護者へも保護者連絡網(さくら連絡網)で配信 <u>工事費見直し</u> 9月定例会提案63億3,850万円⇒否決 12月定例会提案60億7,250万円(2億6,600万円減)																											

11月22日	<p>新校舎建設スケジュール見直し (※11/22時点です。最新の情報は市教委HPよりご覧いただけます)</p> <p>新校舎工事 R7.7~R8.11、R9.1 佐保児童使用開始、R9.4 新小学校開校</p> <p>佐保小学校の工事中グラウンドの現状改善 R7.1 用途に使用範囲拡大</p>																											
11月28日	<p>第3回若草中学校区新小学校開校準備委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> 市教委より前項資料を基に今後の方針説明 																											
11月30日	<p>広報紙「佐保ひろば 特別号[小学校統合再編問題]」発行 (11月25日自治協議会HPに掲載)</p>																											
12月10日	<p>市議会行財政改革及び公共施設等検討特別委員会で、佐保・鼓阪地区から提出されていた2件の請願について、審査継続を決定</p>																											
12月12日	<p>市議会補正予算等特別委員会は、新校舎建設増額変更予算を否決</p>																											
12月16日	<p>市議会12月定例会(本会議)で新校舎建設増額変更予算を否決</p> <ul style="list-style-type: none"> 増額(約9.6億円)部分を全額削除するとして修正案を可決 市提出の新校舎建設費増額案に対する反対は(修正議案に賛成)、9月定例会の24人から、12月定例会では26人に増 これを受け、市は令和6年3月定例会で可決した約51億円の新校舎建設費で収まるよう検討するとしており、新校舎利用開始令和9年4月は変更せず 																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th>森田議員他3名から修正案提出(約51億円)</th> <th>公明党</th> <th>共産党</th> <th>自民党・無所属の会</th> <th>自民党</th> <th>新生の会</th> <th>維新</th> <th>無所属</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>修正案に反対</td> <td></td> <td></td> <td>6</td> <td></td> <td>1</td> <td></td> <td>3</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>修正案に賛成</td> <td>5</td> <td>6</td> <td></td> <td>5</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>26</td> </tr> </tbody> </table>		森田議員他3名から修正案提出(約51億円)	公明党	共産党	自民党・無所属の会	自民党	新生の会	維新	無所属	計	修正案に反対			6		1		3	10	修正案に賛成	5	6		5	3	4	3	26
森田議員他3名から修正案提出(約51億円)	公明党	共産党	自民党・無所属の会	自民党	新生の会	維新	無所属	計																				
修正案に反対			6		1		3	10																				
修正案に賛成	5	6		5	3	4	3	26																				
12月18日	<p>12月定例会(本会議)の否決により新校舎建設に向けて、市自治連合会長名で要望書と45名の連合会長の署名と共に市議会議長に提出</p>																											
令和7年 1月15日	<p>佐保小学校校舎建設工事の入札公告開始</p> <ul style="list-style-type: none"> 12月定例会に提案した内容を精査したうえで、入札基準を緩和し、当初予算(約51億円)の範囲内で建設工事を行う 																											

(注)上記経緯に関連する詳しい資料は、以下の奈良市HPよりご覧いただけます。

◇佐保小学校と鼓阪小学校 統合に伴う新校舎建設工事について

(奈良市議会 12月定例会提出議案の説明)



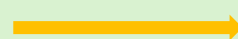
◇10月22、23日 佐保小学校・鼓阪小学校保護者説明会

(新校舎建設工事、統合再編についての説明 等)



◇請願第11号 若草中学校区における学校規模適正化計画に関する請願

(行財政改革及び公共施設等検討特別委員会付託)



◇請願第12号 佐保小学校と鼓阪小学校の統合に伴う新校舎建設工事の

早期実現を求める請願書 (行財政改革及び公共施設等検討特別委員会付託)

